

整形外科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 特発性前骨間神経麻痺における超音波検査所見の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 西田 睦（検査・輸血部 副技師長／超音波センター 副部長）

[研究の目的]

当院で経験した特発性前骨間神経麻痺における超音波検査所見を文献的にまとめるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2015 年 7 月 1 日から 2017 年 10 月 31 日までに特発性前骨間神経麻痺と診断され、超音波検査をうけた患者さん

○利用する可能性のあるカルテ情報

- ① 患者基本情報：年齢，性別，身長，体重，体格指数，体表面積
- ② 疾患情報：特発性前骨間神経麻痺以外の疾患名（既往歴）
- ③ 問診，視診，触診：発症時年齢や職業に加え，誘因事象の有無（ウイルス感染を含む免疫異常，精神的ストレス，外傷，手術など）の有無，発症前後の疼痛の有無，麻痺の進行が急性か緩徐か。
- ④ 理学所見：罹患神経上の Tinel 様徴候や圧痛の部位，頸椎疾患や神経内科的疾患の有無．Spinner の徴候（前腕回内＋手関節屈曲での抵抗運動，前腕回外＋肘関節屈曲での抵抗運動，中指浅指屈筋屈曲での抵抗運動による疼痛誘発の有無），pronator compression test（正中神経円回内筋入口部の 30 秒圧迫で症状が増悪するか）
- ⑤ 上肢機能検査（徒手筋力テスト，つまみ動作）
- ⑥ 画像検査所見：超音波検査，X 線，CT，MRI
- ⑦ 電気生理学的検査：神経伝導速度，針筋電図所見
- ⑧ 血液検査結果：一般的な検査に加え，糖尿病性末梢神経障害などを念頭に HbA1c など血糖の項目も調べる．関節リウマチによる腱断裂や占拠性病変の影響を疑う場合は，RF などリウマチ関連の検査も調べる。
- ⑨ 経過（手術か経過観察か）

⑩ 手術所見

[研究実施期間] 実施許可日～2018年12月31日（論文掲載まで）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院超音波センター 担当 西田 睦

電話 011-706-5697